

令和4年度 柏市立土小学校1年生 生活科 プランシート 作成者：関 佐伯 高橋

単元設定の理由・背景

- ・校外学習で体験したことを、遊びの形で表現する力を育てる。
- ・年下の園児と触れ合うことで、自分自身の成長への気付きにつなげる。
- ・グループごとに地域の方にアドバイザーとして入って頂き、学習活動を行う。
- ・会を成功させ、「できた」という達成感を味わわせる。
- ・四季の自然の特徴に気付き、良さを実感させることができる。

単元名

単元目標・つきたい力

おいでよ 土っこランド

園児を招待し、あそびを通して、体験したことを伝える。
「えん みんなにたのしんでもらうためにはどうしたらよいだろうか。」

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①約束やルールを守って、友達と関わって遊ぶ楽しさや友達のよさや自分との違いに気付いている。②園児に上手に接することのできるようになった自分の成長に気付いている。	①みんなで楽しむことのできる約束やルールなどを考え、遊びを作り出している。 ②園児の立場になって考え、遊びの準備をしたり、プレゼントを作ったりしている。	①思いや願いを持って、遊びやその日に使う物を粘り強く作ろうとしている。 ②園児と一緒に楽しく遊ぼうとしている。

時	活動内容	学習のポイント 学習財・在・材(地域人材含む) カリマネ
1 ～ 3	校外学習で見たことや聞いたこと、集めた自然物を使って、あそびを考え、作る。	・東武動物公園、サツマイモの栽培、公園探検という学習活動を通して体験してきたことを園児に伝えるために、どのようなあそびがよいか考える。 ・どんぐり、おちばなどの自然物でクイズブックやおもちゃ、ゲームなどを作る。(保護者サポーター)
4 5	・「土っこランド①」を開催する。 ・学年で自分たちがお客さんになって楽しむ。 ・「土っこランド①」の反省と「土っこランド②」の計画を立てる。	・自分たちがやってみて、よかったところや改善点を話し合い、次回にがんばるところをグループごとに共有する。※活動を通してグループごとに地域の方にアドバイザーとして参加していただく。
6 7	・「土っこランド②」を開催する。 ・保護者に向けて開催し、意見をもらう。 ・「土っこランド②」の反省と「土っこランド③」の計画を立てる。	・「土っこランド②」を保護者に向けて開催し、保護者の方から良かった点と改善点を付箋に書いてもらう。それをもとに、自分たちはどうしたらよいか考え「土っこランド③」の計画を立てる。(保護者)
8	園児を招待して、「土っこランド③」を開催する。	・2回の「土っこランド」での、反省や経験を踏まえ、園児に遊びを通して、学習したことを伝える。(保護者サポーター)
9	「土っこランド」のふりかえりを行う。	・学んだことを、「土っこランド」を通して伝えることができたか、自分の成長を感じることができたかを振り返る。

1年生 生活科 プランシート(案)

活動内容

ビオトープ

ザリガニつり・とんぼ輪投げ
・生き物の観察を生かして、細かいところまで、絵を描く。

東武動物公園

動物クイズ大会

さつまいも

リース作り体験

いもばん

・作ったいもばんを使って、スタンプラリーをする。

公園たんけん

おもちゃづくり

・まつぼっくりけん玉
・どんぐりごま など

☆おもちゃづくりの協力：地域の方々

増尾城址公園

ニッカウイスキー

キツネ山

☆引率の協力：地域の方々

ゴール

テーマパーク
をひらこう

(しぜんとなかよし)

☆参加の協力：保育園
地域の方々